

組合NEWS

Faculty and Staff Union of Kanazawa University
金沢大学教職員組合執行委員会
金沢市角間町
Tel.076-262-6009 (FAX同じ) / 角間内線2105
E-mail kanazawa@ku-union.org
ホームページ http://www.ku-union.org/

2017年11月13日

通巻1257号

この号の内容

- 所信表明
- 2017年度 役員紹介

所信
表明

2017年度 執行委員を紹介します



執行委員長

浅川 直紀

組合のコストパフォーマンス

この度執行委員長に選出されました浅川です。知識も経験も不足していると思いますが、なんとか役割を果たせるように頑張ろうと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

ところで「組合なんて何してるかわからないしいらんんじゃない?」と思っている方はおられますか?でも研究と同じで「何してるかわからない」ものはすべて「いらん」わけではありません。活動内容がよくわからないのは広報的に問題なのは確かですが、それでもいつの間にか手当や休暇が改善されていたりするのが組合の交渉の結果だったりします。特に雇止め問題などに代表されるような最近目まぐるしく変わっている労働条件に関して「最悪の事態」があなたに降りかかる時、組合という組織は解決のための頼れる相談先と考えていいでしょう。そういった意味では一種の味方確保のための「保険」と考えてもいいのかもしれない。

「今は健康だけど、病気になった時のために保険に入っておこう」と考えるのは普通ですよ? 「病気にならなかつたら損だから保険には入らない」はまだわからなくもありませんが「多分病気にはならない気がする」とか「病気になったらどうなるかわからない」ましてや「ビョウキってなに」はまずいと思いませんか。まあ昨今の学内のダイナミック(いや、アクロバティック?)な変化を考えると、この先何年も安穏な状況が続くと考

えるのは楽観的に過ぎますよね。

今後大学がどうなるか、その対応にしないとはならないことは何かは、本来各々の個人が自分で考えて行動しなくてはならないことです。しかし日々の忙しさにまぎれてそれがかなわないとき、あなたに代わり、組合は今大学で起こっている好ましからざる変化にも常に目を光らせています。普段組合ニュースにあまり気を留めない人でも、年に数回は「え、今度そんなことになっちゃうの?!」と思う見出しを目にすることがあるかと思えます。そんなとき、組合はあなたに代わって情報を集め続け、他大学で起きていることを参考に分析し、公開し、警告し、交渉しています。組合は適切なコストと引き換えにその役割を果たしてくれる、信頼できる代理人です。

組合は一旦なくすと改めて創立するのは大変困難です。一番いいのは積極的に活動に参加することですが、たとえ個人的にそれは無理と思ったとしても、

- (1) とりあえず組合に加入して、できる範囲での組織維持の支援を行い、
- (2) まあリクレーションくらいは出てみて他学類の人と顔つなぎしたりお得に家族サービスしたり、
- (3) そしてなんといってもいざという時に頼れる「保険」をリーズナブルに維持する、というのはいかがでしょうか。

所信
表明

書記長
小林 宏明 (学校教育系)



金沢大学をやりがいのある職場に

この度、書記長を仰せつかった小林宏明と申します。学校教育系に所属し、専門は特別支援教育です。これまで、本会の執行委員、北支部の書記長をさせていただいたことはあります。本会の書記長という大役をいただき、「果たして務まるだろうか」という強い不安を感じておりますが、皆様のご協力を賜りながら、少しでも組合のために貢献出来るように（少なくとも、足を引っ張ることのないように）尽力して参りたいと考えております。何とぞ、よろしくお願いいたします。

現在、特別支援教育では、インクルーシブ (inclusive) という概念に基づく教育が模索されています。インクルーシブとは、「包括的な」「包み込む」というような意味の英語で、障害のあるなしにかかわらず、全ての子どもが、同じ場所で、それぞれの能力や希望に応じた教育を受けられるシステムのことをいいます。また、似たような概念を示す言葉に、ダイバーシティ (diversity) があります。ダイバーシティとは、性別や人種、価値観などの多様性を受け入れ、全ての人に等しく開かれた雇用等の社会参加の機会を保障することをいいます。今回、久しぶりに組合の役員をさせていただくことになり、大学という職場が、様々

な職種の方に支えられていることを再確認しました。そして、学生さんも含めた大学の構成員が、インクルーシブ、ダイバーシティを尊重し合うことが必要だと感じています。

18歳人口の減少時代を迎え、今後、大学を取り巻く環境はますます厳しさを増すと考えられます。その中で、大学は生き残りをかけ、益々改革に邁進しなくてはならなくなるのが予測されます。今後も魅力ある金沢大学であり続けるためには、社会の情勢や要請に合わせ、変化していくことは必要なことだと思います。しかし、私たちは、大学人である同時に、家庭や地域社会の一員であり、ワーク・ライフ・バランスを取りながら、それぞれの人生を豊かに過ごす権利があります。そのためには、金沢大学を、疲弊せずに、やりがいを感じる事ができる職場としていくことが必要になると思います。そして、大学内の様々な職場の人が集う組合は、その達成に大きな力を発揮できると思います。

組合活動を行っていく中では、皆様のお力をお借りすることがあるかと存じます。その際は、何とぞ、よろしくお願いいたします。

サロン・ド・ロワイヤルのチョコ



チョコレートの販売を再開しています。ホッと一息、豊かな口どけのチョコレートは如何でしょうか？大切な人への贈り物、ご自分へのご褒美にいろんなおいしさが詰まったサロン・ド・ロワイヤルのチョコレート。なんと！定価の1～2割引で買えますよ！！



【次の締切りは】 11月20日です。詳しくは組合のHPをご覧ください。

所信
表明

書記次長
瀬尾 崇 (経済学経営学系)



みんなの組合

この度、書記次長になりました経済の瀬尾です。前回に引き続き本会役員に残りました。

ここ数年、そして前回も大学では様々な改革が、次々と突然表明され実施されています。組織を取り巻く外部環境の変化に合わせて改革していくことは、もちろん必要なことですが、組織内で適切な手続きを経て進められるべきです。そのような組織の意思決定にコミットしていける窓口の一つが組合だということを、前回の本会役員を経験して、改めて強く感

じました。

本会役員は少人数なので、この窓口を活かせるかどうかは、組合員のみなさんからの意見や要望や批判にかかっています。なので、いろんな情報や意見を、ぜひ本会にお寄せください！改革のスピードに合わせて速やかに意見をお寄せいただけるように、組合のWebサイトを現在よりも使い勝手の良いものにするなど、具体的に組み組んでいきたいと思っています。

今年の役員をご紹介します。 よろしくお願ひします！

執行委員長	浅川 直紀	工学系分会 (機械工学系)	教員系
副執行委員長	山上 尚幸	工学系分会 (総合メディア基盤センター)	技術系
書記長	小林 宏明	角間北支部 (学校教育系)	教員系
書記次長	瀬尾 崇	角間北支部 (経済学経営学系)	教員系
会計委員	岡本 博之	医学系四分会 (保健学系)	教員系
執行委員	上田 長生	角間北支部 (歴史言語文化学系)	教員系
々	江藤 望	角間北支部 (学校教育系)	教員系
々	古寺 哲幸	理学系分会 (バイオAFM先端研究センター)	教員系
々	森田 健太郎	附属学校園支部 (小学校)	教員系
々	和田 直樹	工学系分会 (自然システム学系)	教員系
監査委員	奥寺 浩樹	理学系分会 (自然システム学系)	教員系
々	松田 洋介	角間北支部 (学校教育系)	教員系



学長にご挨拶に行ってきました！！

9月25日、委員長をはじめとする執行委員4名が山崎学長を訪ね、執行部交代の挨拶をしました。法人側は、学長以下6名の出席がありました。

冒頭、委員長から、様々な新規プロジェクトが矢継ぎ早に立ち上げられ、教員の多忙化が深刻さを増している現状を指摘しました。学長からは、新しいプロジェクトなどが増えた場合には、教育以外の既存の仕事のスリム化を図るべきだとの返答があり、委員長はそれぞれのプロジェクトの成果を振り返る余裕もない現状を説明しました。

また、今年度の最重要課題である非常勤職員の「5年雇止め」問題について学長の考えを尋ねたところ、業務に習熟した非常勤職員まで一律に雇止めにする事は良くないという認識はあるものの、大学の財政事情とのかねあいを考えざるを得ないとの返答がありました。

学長からは、大学の現状について、国の施策を踏まえて金沢大学として何が出来るのかを長期的に考えて取り組む必要がある、教員個人の研究だけをしていられる時代ではなく、組織としての研究も必要とされているとの認識が示されました。また、学長・理事から、教職員が参加したくなる楽しい企画を考えて、組合の組織率を上げるように激励があり、組合からは新採用教職員の説明会での組合の説明への協力を要請しました。

丁寧に対応していただいた学長はじめ、関係のみなさまに感謝申し上げます。
(上田長生)



お申し込み

学内便等にて組合事務所までお送りください。

又はメール

kanazawa@ku-union.org

ご記入いただいた事項は「個人情報保護に関する法律」を遵守し、組合活動情報のご提供、組合費徴収などの事務のために適切な取り扱いをいたします。

連絡先

金沢大学教職員組合

金沢市角間町

TEL076-262-6009 (FAX同じ)

内線 (角間) 2105

<http://www.ku-union.org/>

金沢大学教職員組合 加入申込書

申込日 年 月 日

ふりがな
氏名 (男・女) 生年月日 年 月 日

所属部局 職種 職名

電話番号

E-mail (職場・個人用)

組合費 チェックオフ(賃金控除)【通常はこちら】 8桁の職員番号

チェックオフ以外の方法を希望 ()

住所

差し支え無ければ記入ください。職場に組合の発行物をお届けしにくい場合にははご自宅への送付も可能です。